

[日時]2022/11/16

[場所]3A204 Microsoft Teams

[出欠]出席 51 早退 0 遅刻 0

[議題]

学生組織制度の改編及び学長決定・副学長決定の改訂について<担当：議長団>

[資料]

- ・ 22023_学生組織制度の改編及び学長決定・副学長決定の改訂について
- ・ 22024_学長決定（改訂案）
- ・ 22025_副学長決定（改訂案）
- ・ 参考資料 1_学長決定（現行）
- ・ 参考資料 2_副学長決定（現行）
- ・ 参考資料 3_学長決定（新旧対照表）
- ・ 参考資料 4_副学長決定（新旧対照表）

[会議の流れ]開会→資料確認→出欠確認→議題→質疑応答→採決→委員会報告→その他諸連絡→散会

開会

資料確認

佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

補足であるが資料「22023_学生組織制度の改編及び学長決定・副学長決定の改訂について」にて改定となっている部分があるが改訂である。

出欠確認

議題

学生組織制度の改編及び学長決定・副学長決定の改訂について

質疑応答

◆川島（総合学域群）

クラス代表者の名義が議長に代わるということであるが議長団と紛らわしくなってしまうのではないか。ほかの名称を考えていないのか。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

全代会とクラス代表者会議の二つの会議が存在しているため議長の名称がかぶってしまうが、全代会の内規で総称を定め直す予定。

学長決定を今直すと来年度の選出に影響があると考えられるため会議や役職についての大幅な変更は行わない。

◆成田（生物学類）

内規で定めるということは赤字で変更が加えられていない全代会の議長及び副議長の名称も変えるということなのか。例えば、副学長決定に全代会の議長という記述があり、どちらの意味にも捉えられる。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

議長団や座長団と呼ぶのは呼びやすいという理由で内部規則で定められたものであり、副学長決定において重複している部分は十分解釈できるものと判断している。また、その重複している部分を利用して制度を悪用することも考え難い。

◆中田（教育学類）

資料「22025_副学長決定（改訂案）」の17条の「クラス代表者会議の議長及び副議長の選挙は、授業開始日より数えて21日以内に行う」という項目の21日以内の根拠について説明してほしい。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

21日以内について、根拠は残っていないが、去年の副議長としての経験から次の代の引継ぎの日数の限界であると判断している。

◆浅野（社会工学類）

資料「22024_学長決定（改訂案）」、「22025_副学長決定（改訂案）」について、改正案に対して施行日を示す部分がない。後から書くという認識でよいのか。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

その解釈で間違いはない。学長決定と副学長決定の下側に改正の日付と施行の日付を記載する予定ではあるがその決定は全代会の管轄ではないため上に上がった際に付けられる。

◆浅野（社工）

改正と実施の期間が令和5年の施行規定に改正しているが、令和5,6年度末の本会議に同じ議題を挙げるのか。それとも施工期間であることをあらかじめ明記するよう学長、副学長に依頼をして全代会において議決することになるのか。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

解釈としては前者を検討している。この決定を来年度施行し来年度末と再来年度末、おそらく12月末に議決する。ただ、質問を聞き、決定の末尾にそのような記載があった方がよいと考えたため、その文面を付随して掲載する。

◆沼田（物理学類）

クラス代表者の選出について授業開始日より21日以内であると5月3日までになってしまう。5月5日に研修会などがあり日程調整が現実的ではない。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

21日以内というのは今回の決定事項には含まれていない。全代会の議長団に合議をゆだねたい。

◇河野（議長）

日付などの提案はあるか。

◆沼田（物理）

GW前までに決定するのでよいのではないか。そのため15,16日あたりがよいと考える。

◆宮内（医学類）

資料「22025_副学長決定（改訂案）」56条の議決権の停止について(3)「クラス代表者会議の運営が十分に行われていないと判断される場合。」とは具体的にどのようなケースであるか。作成チームの方で統一見解が得られているのか、具体的なケースについて施行前に周知が可能であるのか。後から解釈を拡大することも考えられる。

◆佐藤（企画戦略特別委員会委員長）

委員会内で統一されている。見解としては具体的でなく抽象的な判断基準となっている。議決権の停止は全代会が判断するため全代会の内部規則で改めて定めていく予定。また、いくらでも解釈ができることに関して、全代会がクラス代表者会議を統括するつもりなどは無い。学長決定において全代会はクラス代表者会議の上部組織であることを認定した。上部組織である以上、クラス代表者会議はあくまでも全代会の管轄に少しかかわることとなるため内部規則の方で定める方針に決定した。

◆宮内（医学）

クラス代表者会議の開催数などで判断するつもりなのか。

◆佐藤（企画戦略）

そのような指標で判断するつもりはない。学類の自治に委ねる。座長団の出席かつ連絡もない場合、信用問題にかかわるため運営されていないと判断される。

採決

◇河野（議長）

有効投票数 49

承認 47 保留 2 否認 0

構成員の過半数の承認が得られたため、議題を承認されたものとみなす。

委員会報告

◆石井（総務委員会事務部門）

先週は、雙峰祭明けということもあり休みにしたため、特に活動はしていない。昨日は、本会議のための準備をした。

◆菊田（総務委員会情報部門）

10日にミーティングを開き、全代会構成員の名簿のフォーマットを整える活動をした。13日にHP検索に関する作業をし、広報委員会と情報部門合同のミーティングを行った。Webページ学生委員会と学生支援室ネットワーク委員会の合同ミーティングについてだが、日程変更があり、12月1日実施予定である。

◆沼田（学内行事委員会）

今週のミーティングは行わなかった。それぞれの委員が自分の担当部門のミーティングに出席。来週委員長選挙を行う予定である。1月に学園祭の送達書類について、本会議で議決をもらいたいと考える。

◆中田（教育環境委員会）

全学共通科目についてのアンケートの内容について検討した。先日アンケートを配布したため、座長・副座長は各クラスへの配布を徹底してほしい。

今週のミーティングも休みとする。翌日までに12月中に来られる人数の調査を行う。一番多く的人数が来られるときに委員長選挙を行うため。

◆成田（生活環境委員会）

昨日はミーティングを行っていない。生活課の及川さんと自動発行証明書発行機の件とそれに付随して、情報をマニュアル化し manaba に載せるなどの案を伝えた。

発行機の利用時間や IC タグ・自転車の紛失などについて書かれているものがあるので、manaba に載せるなどして存在を広めたい。ただし、単純に載せるだけでは見る人が限られると思うので、効果的な掲載方法があれば教えてほしい。

◆林（調査委員会）

月曜のミーティングで教育環境委員会からの要望のあったアンケートを作成した。

来週か再来週のミーティングにて委員長選挙を行う予定であるため、参加をお願いする。

◆江波戸（広報委員会）

月曜のミーティングで Campus228 号の内容が出揃った。来週第一回教職員読み合わせがある。

来週委員長選挙を行う。

◆石井（新入生歓迎特別委員会）

委員長森本さんの代理を務める。この後第一回ミーティングを行う。新入生歓迎特別委員会は本会議終了後もその場に残ってほしい。

◆山口（国際特別委員会）

先週、留学生と意見交換会を行った。今週はミーティングを行う。日本人が少ないため興味がある人はぜひ来てほしい。

◆森（企画戦略特別委員会）

今回の決議に感謝する。補足だが、総合学域群、体育専門学群、芸術専門学群、医学群はクラス代表者会議の選出が重なってくると思うので、今年度中に調整する。今後は、今回の決議を受けて全大会の新歓関係や学長懇談会にも届け出を出していく。何か相談があれば連絡してほしい。

◇河野（議長）

12月7日に副学長懇談会が行われるため、委員長は中間報告の資料作成をお願いする。フォーマットは提示する。副学長懇談会はだれでも参加可能であるため、可能な限り参加してほしい。学長懇談会とは異なり、多くの学群長や学生担当以外の副学長と話せる貴重な機会となるため、多くの人に参加してほしい。日時については、12月7日の18時半から20時半と決まっているが、場所については検討中であり、決まり次第連絡する。議題については、総合学域群の移行や全学共通科目、福利厚生などで考えている。それに伴いアンケートを実施しているため、ご協力をお願いする。議題とは無関係だが、副学長懇談会の際に大学の集金目標に関する意見がほしいとのことなので、議題に準ずるものとして会議が行われる。これらに関心のある方は連絡をお願いする。学園祭に関する本会議、意見聴取会が1月に入る予定であるため、1月の水曜日はなるべく

空けるようお願いする。

散会

以上 総務委員会 山岸史和 作成